

まちのニュース **カメラ・アイ** ～地域の問題をお届けします～



6/20
(金)

きれいな道路で安全運転

大通り自治会老人クラブ宝寿会は国道40号の奉仕作業をおこないました。

このボランティア活動は、毎年実施しているもので、会員30名が草取りなどに汗を流していました。

きれいになった国道を通行する方には、安全運転に心がけてほしいと話していました。



6/21
(土)

思い思いのバスケット

公民館講座「ハンギングバスケット教室」が開催されました。

ハンギングバスケットとは草花などを植えた吊り鉢のことで、講師にフラワー装飾1級技能士でバスケットマスターの山本裕美氏を迎え、花の種類の解説と手順を聞きながらフィエスタ、バコパ、ペチュニアなど13種類の花で色とりどりのオリジナルのバスケットを完成させていました。



6/28
(土)

人形の動きに魅了

劇団すぎのこによる人形劇「とべ!ドードー」が図書館で開演され、会場はたくさんのお子様たちでにぎわいました。

元気いっぱいの主人公ケン太が過去へ未来へタイムスリップ。人形たちのコミカルな動きや口調に、子どもたちはもちろん大人もすっかり魅了された様子。笑いにあふれる楽しい時間となりました。



6/29
(日)

川口萬里さん 叙勲祝賀会

公民館恵み野ホールで、春の叙勲で旭日双光章を受章した川口萬里さんの祝賀会が開かれました。

川口さんは農業に従事するかたわら、昭和50年に和寒町議会議員に初当選され、以来5期20年にわたり地方自治に参画、その間昭和58年から2期8年は議長を、平成6年からの1年間は副議長として、常に中立の立場を貫き、議会の円滑な運営に努められ町政の伸展にご尽力されました。

祝賀会には、関係者ら約180人が出席し、多くの祝福を受けた川口さんは「この度の叙勲は皆さまの支援、協力のおかげです。勲章に恥じぬよう、今後も微力ではあるが社会に尽くしていきたい」と謝辞を述べられました。また、お孫さんの生田沙織さんと天野結菜さんから川口さんご夫妻に花束が贈られました。



7/1
(火)



高齢者の交通事故防止

図書館で和寒町高齢者交通安全クラブ（高橋政利会長）の平成26年度総会がおこなわれました。

総会では、奥山町長、土別警察署大泉交通課長、真鍋交通安全協会長が出席し、交通安全を呼びかけました。

また、総会終了後には「見る 待つ 止まる 確かめるシルバーエイジの交通安全 歩行者と自転車」のDVDを視聴し、交通安全の大切さを再確認する一日となりました。



7/3
(木)~



和寒の夏を体験

7月3日（木）から5日間、札幌自由が丘学園三和高等学校の夏季スクーリングがおこなわれました。23名の生徒たちは農業やカヌー、茶道、フラワーアレンジメントなどを体験し、6日（日）には町民大運動会にも出場。地域の方に指導いただき「ピンつりリレー」で入賞することができました。町民のみなさんとともにさわやかな汗を流しました。

また、7日（月）からの4日間は同校東京学習センターの生徒50名が訪れ、農業やカヌー体験、塩狩峠記念館の見学など、和寒ならではのプログラムで学習を深め、普段では体験できない貴重な時間を過ごしました。



7/5
(土)

川をきれいに

天塩川流域の市町村が河川敷などの清掃をおこなう、天塩川クリーンアップ大作戦が実施され、本町では天塩川水系剣淵川の清掃をおこないました。

当日はくもりで小雨の天候でしたが、和寒中学校の生徒や高齢者スポーツクラブの方を中心に約70名が集まり、桜づつみ（東側堤防）のごみを拾い集めました。



7/8
(火)

安全・安心なまちを願って

土別市社会を明るくする運動実行委員会が本町を訪れ、役場前において到着集会がおこなわれました。

集会では「地域住民が協力して、安全で安心な地域社会を築きましょう」と法務大臣のメッセージが奥山町長に伝達されました。

参加した関係団体の方は、安全・安心なまちを願い、少年の非行防止に心をひとつにしました。